

項目	評価の観点	評価項目	質問	5		4		3		2		1		平均	回答合計	昨年度平均	本年度の成果と次年度の課題
				人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%				
学校運営	本校の独自性	建学の精神	1	1	1.8	12	21.8	35	63.6	6	10.9	1	1.8	3.1	55	3.5	建学の精神、教育方針、学校教育目標に照らして日常の教育が行われているが、その評価方法に関しては、「きじゅん」を持っていないことから個人の感覚での評価になっていると言える。「評価きじゅん」を明確にすることが求められている。 教科の授業は、4月当初の教科会議で年間シラバスを作成して共有している。そして、学期末には成績会議を開き、教科内で意思統一して生徒の評価を行っている。さらに、週1回の教科会議での授業研究の充実も図りたい。 校内の各種の会議は効率的に実施しているところであるが、一部の会議で不十分なところが見られた。会議の円滑な進行と併せて、それぞれの校務分掌においては、業務の取り組み方針を明確にして計画的に進めていくことが必要である。
		教育方針	2	0	0.0	8	14.5	37	67.3	9	16.4	1	1.8	2.9	55	3.2	
		教育目標	3	0	0.0	11	20.0	37	67.3	6	10.9	1	1.8	3.1	55	3.3	
	教育課程全般	学習指導要領との関連	4	9	16.7	27	50.0	17	31.5	1	1.9	0	0.0	3.8	54	3.9	
		教科の教育計画	5	1	1.8	12	21.8	35	63.6	7	12.7	0	0.0	3.1	55	3.4	
		シラバス	6	8	14.5	24	43.6	20	36.4	2	3.6	1	1.8	3.7	55	3.8	
		学習評価	7	20	36.4	21	38.2	13	23.6	1	1.8	0	0.0	4.1	55	4.3	
	教職員連携	教員の連携	8	2	3.6	13	23.6	28	50.9	10	18.2	2	3.6	3.1	55	3.4	
		会議の効率性	9	0	0.0	6	10.9	25	45.5	21	38.2	3	5.5	2.6	55	3.0	
		校務分掌の有効性	10	3	5.5	9	16.4	27	49.1	14	25.5	2	3.6	2.9	55	3.1	
	広報活動	HP	11	6	10.9	27	49.1	21	38.2	1	1.8	0	0.0	3.7	55	3.8	
OC		12	15	27.3	25	45.5	11	20.0	4	7.3	0	0.0	3.9	55	4.1		
情報公開	教育活動の公開	13	2	3.6	15	27.3	29	52.7	9	16.4	0	0.0	3.2	55	3.6		
	個人情報保護	14	1	1.9	16	29.6	24	44.4	12	22.2	1	1.9	3.1	54	3.9		
危機管理	危機管理の対応状況	15	1	1.8	13	23.6	31	56.4	10	18.2	0	0.0	3.1	55	3.3		
	安全教育	16	2	3.6	9	16.4	34	61.8	10	18.2	0	0.0	3.1	55	3.1		
財務関係	経費削減の意識と実行	17	1	1.8	10	18.2	24	43.6	19	34.5	1	1.8	2.8	55	3.1		
教育内容	教科指導	教科会議	18	7	13.0	16	29.6	26	48.1	5	9.3	0	0.0	3.5	54	3.5	年1回7月に生徒の授業アンケートを実施している。その結果を教科会議で分析し、授業改善に取り組んでいる。2学期は研究授業や教科会議を繰り返し、お互いに研鑽しているところである。まだまだ生徒の学力アップや満足度を高める授業となっていないところもあり、さらなる授業研究を続けていきたい。また、人権教育、情報活用能力を高める教育は充実したプログラム作成が喫緊の課題となっている。文化祭・体育祭・コース大会などの学校行事は、いずれも充実した取り組みとなっている。なかでも、高校2年生3月に実施しているハワイ修学旅行は、11年の取り組みを終えさらに充実した内容となっている。ダンスに取り組む事前学習の中で学ぶものは多く、生徒にとっても感動体験として印象に残る行事となっている。 部活動、生徒会活動などもおおむね充実した取り組みができていえる。
		生徒の質問に	19	13	23.6	25	45.5	17	30.9	0	0.0	0	0.0	3.9	55	4.0	
		授業アンケートを	20	7	13.0	17	31.5	28	51.9	2	3.7	0	0.0	3.5	54	3.6	
		授業ルール	21	3	5.5	11	20.0	30	54.5	11	20.0	0	0.0	3.1	55	3.1	
	女子教育	女性学	22	7	12.7	20	36.4	24	43.6	4	7.3	0	0.0	3.5	55	3.2	
		教職員の意識	23	1	1.8	11	20.0	30	54.5	13	23.6	0	0.0	3.0	55	3.1	
	人権教育	他者を意識し	24	0	0.0	15	27.3	29	52.7	11	20.0	0	0.0	3.1	55	3.1	
		人権教育の組織的	25	0	0.0	13	23.6	23	41.8	16	29.1	3	5.5	2.8	55	2.8	
		人権侵害事例対応	26	1	1.8	14	25.5	34	61.8	5	9.1	1	1.8	3.2	55	3.2	
	学校行事	文化祭・体育祭	27	14	25.5	21	38.2	17	30.9	3	5.5	0	0.0	3.8	55	3.9	
		修学旅行	28	26	47.3	25	45.5	4	7.3	0	0.0	0	0.0	4.4	55	4.6	
	情報教育	情報活用能力	29	4	7.4	12	22.2	32	59.3	6	11.1	0	0.0	3.3	54	3.2	
		情報モラル	30	1	1.8	16	29.1	32	58.2	6	10.9	0	0.0	3.2	55	3.5	
	特別支援教育	教職員の理解	31	1	1.8	9	16.4	25	45.5	19	34.5	1	1.8	2.8	55	2.9	
		具体的取り組み	32	3	5.5	11	20.0	33	60.0	8	14.5	0	0.0	3.2	55	3.1	
		生徒会活動	33	7	12.7	16	29.1	26	47.3	5	9.1	1	1.8	3.4	55	3.4	
	部活動	自治力を育む	34	4	7.4	14	25.9	24	44.4	11	20.4	1	1.9	3.2	54	2.9	
		活発	35	18	32.7	24	43.6	13	23.6	0	0.0	0	0.0	4.1	55	4.4	
		挨拶の励行の指導	36	6	10.9	25	45.5	20	36.4	4	7.3	0	0.0	3.6	55	3.4	
	保護者会	37	1	1.9	14	26.9	27	51.9	10	19.2	0	0.0	3.1	52	3.2		
生徒指導・支援	生徒指導	教職員間の情報交換	38	2	3.6	11	20.0	31	56.4	10	18.2	1	1.8	3.1	55	3.2	生徒の生活面や学習面などの情報を教職員間で共有して組織的に取り組むという点は、不十分であると言わざるを得ない。これらの情報交換は、タイムリーでなければならぬ。早い段階で情報を共有し、的確な判断のもとに対応するというサイクルを徹底することが必要である。 進学コースにおいては「高大連携講座」「大学体験入学」などさまざまな場面で園田学園女子大学との連携ですすめている。さらに、内部進学制度の充実を図りたい。
		学校のきまりの指導	39	2	3.7	3	5.6	34	63.0	15	27.8	0	0.0	2.9	54	3.1	
		学年全体の取り組み	40	3	5.5	19	34.5	25	45.5	7	12.7	1	1.8	3.3	55	3.6	
	学習支援	41	5	9.1	24	43.6	23	41.8	2	3.6	1	1.8	3.5	55	3.4		
	進路支援	42	6	10.9	17	30.9	28	50.9	4	7.3	0	0.0	3.5	55	3.5		
		園田学園女子大の内容	43	1	1.8	8	14.5	32	58.2	13	23.6	1	1.8	2.9	55	2.8	
	園田学園女子大との連携	44	0	0.0	8	14.8	35	64.8	11	20.4	0	0.0	2.9	54	2.8		
	内部進学	45	2	4.0	8	16.0	30	60.0	10	20.0	0	0.0	3.0	50	3.1		
家庭との連携	家庭との連携	46	1	1.9	17	32.7	27	51.9	7	13.5	0	0.0	3.2	52	3.6	保護者との連携を密にして、生徒の教育をすすめていかなければならない。	
	育友会との連携	47	0	0.0	1	2.0	21	41.2	29	56.9	0	0.0	2.5	51	2.7		
教職員研修	研修内容	48	0	0.0	11	21.2	30	57.7	8	15.4	3	5.8	2.9	52	3.3	「研修」という時間だけが研修ではなく、教育活動のあらゆる場面を「研修」と位置づけなければならない。	
	研修成果	49	1	2.0	10	19.6	28	54.9	10	19.6	2	3.9	3.0	51	3.2		
	自主研修	50	1	2.0	11	22.0	18	36.0	17	34.0	3	6.0	2.8	50	3.1		